

# ANIMAL CENTER NEWS

No . 6

## 目次

◆実験計画書の提出方法が電子媒体になりました！

◆Helicobacter Hepaticus 感染終息

◆動物実験センター内でのエーテルの

使用は禁止されています！！

◆飼育室、処置室の扉について

◆動物実験センター内のチャタテムシの現状

◆動物実験センター内の温度設定変更のお知らせ

◆H30 年度「共同利用機器予約管理システム」利用者説明会を開催しました。



(写真1) 芝桜

### ◆実験計画書の提出方法が電子媒体になりました！

平成30年度年度より、動物実験計画書の提出方法を電子媒体（Word形式）に変更いたしました。従来の紙媒体よりも簡易かつスムーズに承認まで進行いたします。

実験計画書の各様式を、ADRES 動物実験部門ホームページ

（<https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/04/post-6.html>）よりダウンロードし、下記のメールアドレスまで送信下さい。

送信先

医学部：医学部研究協力課研究協力チーム	kenkyoig@m.ehime-u.ac.jp
農学部：農学部事務課総務チーム	agrshomu@stu.ehime-u.ac.jp
工学部：工学部事務課総務チーム	koushomu@stu.ehime-u.ac.jp
理学部：理学部事務課総務チーム	scishomu@stu.ehime-u.ac.jp

The image shows two side-by-side screenshots of the Ehime University website. The left screenshot shows the '動物実験部門' (Animal Experiment Department) page with a navigation menu. A red circle highlights the '動物実験委員会' (Animal Experiment Committee) link in the menu. A red arrow points from this link to the right screenshot. The right screenshot shows the '動物実験委員会' page, where a red circle highlights the '動物実験計画書関連' (Animal Experiment Plan Form Related) section. This section contains links for downloading forms: '様式第1号 動物実験計画書(.doc) →記入例', '様式2 動物実験変更届(.docs) →記入例(.pdf)', and '様式3 物実験中止・終了報告書(.docs)'. Below the screenshots, the text 'こちらからダウンロード下さい' (Please download from here) is written in red.

(図1) 実験計画書のダウンロード方法

### ◆Helicobacter Hepaticus 感染終息

平成 29 年 12 月に Helicobacter Hepaticus の感染が 2 つの飼育室で確認されました。

感染発覚以降、感染マウスの SPF 化、飼育室の洗浄・消毒を実施してきました。

現在、感染動物の SPF 化は完了し、飼育室もモニター動物検査の結果すべて陰性でした。

利用者の皆様に迅速にご協力いただけたおかげで、感染を短期間で終息させることができました。

この度は誠にありがとうございました。

### ◆動物実験センター内でのエーテルの使用は禁止されています！！

平成 29 年度の動物実験委員会での承認事項でもあります、麻酔薬及び安楽死誘導薬としてのジエチルエーテルは、

- ①引火性・爆発性による労働安全衛生上の問題
- ②動物への刺激性・侵襲性に寄る動物倫理上の問題
- ③刺激性による実験データの修飾

等の複合的な理由から、やむを得ない理由がない限り、センター内への持ち込み及び使用を禁止しております。

センター内でエーテルが発見された場合には、動物実験部門で預かり、所有講座にご連絡いたしますので、回収をお願いいたします。

また、持ち主の不明なものに関しては、こちらで処分いたしますのでご了承下さい。

### ◆飼育室、処置室の扉について

動物の逸走防止のため、動物の処置中、ケージ交換中など動物をケージから取り出す際は、必ず扉を閉めて下さい。特に遺伝子組換え動物を扱う際には、カルタヘナ法に抵触する恐れもありますので、ご注意下さい。

ご協力をお願いいたします。

### ◆動物実験センター内のチャタテムシの現状

以前の利用者会等で報告しておりました、動物実験センター2 階及び 1 階でのチャタテムシの大量発生は、撲滅には至っておりませんが、ほぼ終息いたしました。

今後も定期検査は継続いたしますが、各飼育室、廊下に設置してあるチャタテムシモニター用の「パナルアー」の設置箇所を縮小していく予定です。

チャタテムシは、繁殖条件が揃えば爆発的に増殖してしまいます。しかし、センター内では実験動物への影響を考え殺虫剤が使用できないため、一度大量発生すると終息までに時間がかかります。

センター内へ持ち込む物品に付着して侵入する恐れがありますので、物品を持ち込む際には消毒等十分ご注意下さいますよう、ご協力をお願いいたします。

**◆動物実験センター内の温度設定変更のお知らせ**

5月上旬より動物センターの設定温度が、冬設定  $22^{\circ}\text{C} \pm 2^{\circ}\text{C}$  から夏設定の  $24^{\circ}\text{C} \pm 2^{\circ}\text{C}$  に変更となりました。

**◆H30 年度「共同利用機器予約管理システム」利用者説明会を開催しました。**

新たにシステムを利用される方々へ向けて説明会を開催しました。

今後もシステムについてご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。